

## 新型コロナウイルス感染症に対応した試験実施について

- (1) 以下の感染症予防対策へのご協力をお願いします。
  - ① 1月25日(火)から毎朝検温をし、体調の変化の有無を確認して下さい。発熱、咳等の症状がある場合はあらかじめ医療機関を受診してください。
  - ② 試験当日は、ご自宅で検温をして、健康チェックシートに記入しお持ちください。会場入り口でご提出いただきます。
  - ③ 校内では不織布のマスクを着用してください。本人確認の際はマスクを外してもらいます。特別な事情によりマスクの着用が困難な方は、1月17日(月)までに学校にお電話ください。
  - ④ 手洗い・手指消毒をこまめに行ってください。手指消毒用アルコールは、会場入り口、試験室前などに設置いたします。
  - ⑤ 筆記試験場にはエアドッグを設置いたしますが、換気のため扉や窓を適宜開放します。上着等を持参し温度調節ができるようにしてください。ひざかけは試験中には使用できません。
  
- (2) 会場入り口で健康チェックシートの確認とサーモグラフィーによる検温を行い、以下のように対応します。
  - ① 37.5℃以上の熱がある場合は、受験できません。
  - ② 37℃以上 37.5℃未満の熱がある場合は、養護教諭が問診を行います。
  - ③ 咳・のどの痛み・強いだるさ等の症状がある場合も、養護教諭が問診を行います。※養護教諭の問診により別室受験を認めるかどうかを判断します。症状によっては、受験をご遠慮いただく場合もありますので、あらかじめご了承ください。
  
- (3) 感染症(新型コロナウイルス、インフルエンザ等)に罹患し、試験日までに医師が治癒したと診断していない方は受験できません。
  
- (4) 濃厚接触者に特定された方は、以下の①から③までの全ての条件を満たす場合、別室で受験できます。該当する方は、1月31日(月)午後1時まで学校にお電話ください。
  - ① 初期スクリーニング(自治体又は自治体から指示された医療機関が実施するPCR等の検査(行政検査))の結果陰性であること。また、その後の検査の結果においても陽性であることが判明していないこと。
  - ② 受験当日も無症状であること。
  - ③ 公共の交通機関(電車、バス、タクシー等)を利用せず、かつ、人が密集する場所を避けて試験会場に来られること。
  
- (5) 帰国後に自宅待機が必要な地域からの受験生は、試験日に受験できる日程で帰国をしてください。
  
- (6) 追試験は行いません。